

特定非営利活動法人だっぴ
2021 年度（令和 3 年度）・第 8 期
事業計画書

【期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日】

2021 年度事業計画にあたって

■ 本年度の基本方針

大人の「関わりしろ」と地域の教育力拡充

今年度も継続して、「地域の教育の土壌づくり」を目指した活動を行います。私たちは、各地域のキーパーソンを中心とした実行委員会に「中学生だっぴ」のコーディネートノウハウを移転することによって、各地域における中学生だっぴの継続可能性を高める施策を行ってきました。その過程において、岡山市建部中学校区での「たけべ部」や備前市での「備前ワカモノミライブプロジェクト」など、自分たちの地域の教育をより良いものにしようと議論を重ね、実際にチャレンジする動きが生まれました。

そのチャレンジは様々な大人たちに教育の「関わりしろ」を生むことであり、その多様性が地域の教育力（学校外教育）の拡充につながります。また、既存事業である「中学生・高校生だっぴ」は、その「関わりしろ」の入り口機能であり、新規事業「生き方百科」はアーカイブ機能を果たす役割として設計しています。

新型コロナウイルスの対策

2020 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大によって学校の学びが止まる場面も散見されました。学校でのグループ活動に類型される私たちの活動も、その影響を多分に受けました。今年度も状況が目まぐるしく変化することが予想されますが、学校や自治体との協議を重ね、実施可能な方法を模索していきます。一方で、オンラインの対話活動にもチャレンジしましたが、現状では（対面での）既存事業の代替としては十分形とは言えないものと判断しています。あくまで別の機会として考えながら、①学びを止めない②新たな機会への挑戦として、オンラインの学びづくりにも力を入れていきます。

■ 重点項目

① 中学生・高校生だっぴの持続可能性

中学生だっぴは各地域の実行委員会へのノウハウ移転を、高校生だっぴは各学校の地域コーディネーターへのノウハウ移転を目指し、各地域/学校での内製化と持続可能性を高めます。

② 中学生・高校生だっぴからの発展可能性

備前市で行う「中高生の居場所づくり」を基軸にユースワーク的発展モデルを生み出し、他のノウハウ移転地域とも情報共有・発展のきっかけをつくる。

③ オンラインコンテンツの魅力化

オンラインでの学びづくり、大人とのつながりづくりの可能性を模索すべく、生き方百科プロジェクトの魅力化に取り組みます。具体的には、WEB メディア「生き方百科」、高校での「放課後 career lab」「だっぴキャリア通信」、オンラインイベント「生き方百科ずたんっ！」など、実験と検証を繰り返す。

NPO 法人だっぴ
代表理事 森分志学

2021 年度事業一覧（予定）

だっぴ事業部	中学生だっぴ	備前市中学生だっぴ
		津山市立勝北中学生だっぴ
		岡山県立津山中学生だっぴ
		玉野市立荘内中学生だっぴ
		玉野市立玉中学生だっぴ
		玉野市立八浜中学生だっぴ
		早島町立早島中学生だっぴ
		岡山市立岡山中央中学生だっぴ
		岡山市立建部中学生だっぴ
		岡山大学教育学部附属中学生だっぴ
		高梁市立高梁中学生だっぴ
		赤磐市立吉井中学生だっぴ
		赤磐市立赤坂中学生だっぴ
		赤磐市立高陽中学生だっぴ
		赤磐市立磐梨中学生だっぴ
		鏡野町中高生だっぴ
		真庭市立蒜山中学生だっぴ
		西栗倉村立西栗倉中学生だっぴ
	高校生だっぴ	はたらくねっこ@津山市四校連携
		はたらくねっこ@美作高校
		岡山県立鴨方高校生だっぴ
		備前市立片上高校生だっぴ
		岡山県立林野高校生だっぴ
		鳥取県立青谷高校生だっぴ
	だっぴ 50×50	だっぴ 50×50
		だっぴ 20×20in 美作大学
	ぷちだっぴ	
若者応援事業部	生き方百科プロジェクト	
	キャリア・コミュニケーション探究	
普及啓発事業部	大学授業連携	
	イベント企画協力	
	研修講師・講演	
	中学生白書	
広報・ファンドレイジング部	宣伝広報	
	ファンドレイジング	

だっぴ事業部

中学生・高校生だっぴ

10 市町村 22 校（カ所）で実施する予定。継続校が多く、地域の定着率が高まっている。備前市・岡山市建部中学校区・岡山市岡山中央中学校区・西栗倉村で中学生だっぴのノウハウ移転・内製化を実施中。だっぴプログラム以外でも、備前市で中高生の居場所をつくる動きが始まるなど、各地域の実行委員会を中心に、より豊かな地域の教育を目指す挑戦が見られる。

高校生だっぴ

5 市町村 6 校（カ所）で実施予定（津山市では「はたらくねっこ」と呼称）。各自治体の地方創生関連の動きとの連動、各学校のコーディネーターとの連携によって、高校生だっぴの継続可能性を高める。

だっぴ 50×50

学生実行委員主導で企画運営を行う。自主事業として 1 回、美作大学で 1 回の実施予定。

ぷちだっぴ

若者が場づくりを挑戦する機会として、学生発案の企画を増やしていく。一部オンラインでの実施に切り替え、実施頻度は月 1 回を目安とする。

若者応援事業部

生き方百科プロジェクト

若者と大人のつながりをつくるキャリア探究 WEB メディア。若者が多様な生き方を知ると同時に、様々な大人に対して「教育の関わりしろ」をつくることによって、社会教育（学校外教育）の充実を目指す。今年度は高校の進路学習との接続も行う。

キャリア・コミュニケーション探究

だっぴプログラムを活用した探究学習として、高校生が小学生に対してだっぴの場づくりを行うファシリテーションを学ぶことを通じて、異なる他者とつながる・コミュニケーションをとる力を高める。

普及啓発事業部

大学授業連携

岡山大学や岡山県立大学、ノートルダム清心女子大学、山陽学園大学、I P U 環太平洋大学などの大学でインターン受入の連携。

講師派遣・研修

行政や企業、教員の研修を実施。今年度も中学生・高校生だっぴと連動した津山市の新入職員研修を予定。教員研修は、岡山県教育庁福祉課の「職場の健康づくり研修会支援事業」に採択されている。

イベント企画・協力

様々な団体とのコラボ企画でイベントを実施（依頼に対してその都度対応していく）。2021 年度は、岡山市の公民館や青年会議所岡山ブロックなどとのコラボを予定。

中学生白書

4 年目の発行。2020 年度の中学生・高校生だっぴの事前事後アンケートのデータを集計して、多世代交流の成果をまとめ、普及啓発を行う。

広報・ファンドレイジング部

宣伝広報

Facebook・Twitter・Instagram などの SNS 投稿に加えて、note での記事連載を強化し、だっぴに関わる人たちにスポットを当てた活動成果の見える化を行う。

ファンドレイジング

マンスリーサポーターと賛助会員の募集を強化。Slack コミュニティの活性化や寄付者対象のイベントなど、寄付者同士のつながりづくりも行い、その関係性から生まれる動きも大切にする。

理事・監事

代表理事	森分 志学	
理事	柏原 拓史	公益財団法人岡山県環境保全事業団
理事	藤井 裕也	特定非営利活動法人山村エンタープライズ 代表理事
理事	中前 貴子	社会保険労務士法人ビズ.ワーク 代表社員
理事	室 貴由輝	岡山県教育庁高校教育課
理事	大倉 宏治	大倉宏治税理士事務所 所長
監事	宮崎 栄一	株式会社創明コンサルティング・ブレイン 代表取締役

Address 〒700-0822 岡山県岡山市北区表町 1 丁目 4-64 上之町ビル 3 階 301

Tel 086-206-1250 (代表)

HP <http://dappi-okayama.com>

Mail dappi@dappi-okayama.com

